

2020年6月25日

ヤマハと清水エスパルス、 リモート応援システムの実用化に向けた共同検証を実施

ヤマハ株式会社
株式会社エスパルス

ヤマハ株式会社（以下、ヤマハ 本社：静岡県浜松市）と株式会社エスパルス（本拠地：静岡県静岡市）は、現在ヤマハが開発を進めるリモート応援システム『Remote Cheerer powered by SoundUD（リモートチアラー パワード バイ サウンドユードー）』の共同検証を、6月13日（土）にIAI スタジアム日本平（所在地：静岡県静岡市）で行われた清水エスパルス対藤枝 MYFC（練習試合）にて実施しました。



当日の様子（動画）：https://youtu.be/6-Wf_bccGts

『Remote Cheerer powered by SoundUD』は、遠隔地からの応援を、スタジアムなどの会場に設置されたスピーカーを通じて拍手や歓声といった音で届ける事ができるリモート応援システムです。視聴者は対応アプリからボタンをタップするだけで、そのボタンに応じた応援音声を現場に届けることができます。

入院、子育て、遠方での試合開催などさまざまな理由から会場に足を運ぶことができない方の白熱の声援も、なんとか現場に届けたいという思いから開発されたもので、昨今の新型コロナウイルス感染症の拡大の状況下にあっては、ソーシャルディスタンスを保ち、新しい生活様式に対応しながら安心・安全に応援を楽しめる技術としても高い注目を集めています。

今回の検証は、清水エスパルスと藤枝 MYFC との練習試合にて、清水エスパルスのクラブ関係者と事前に募集された約 100 名が技術検証モニターとして参加する一般非公開形式で行われました。選手達がプレーしている環境で『Remote Cheerer powered by SoundUD』を使用したのはこの検証が初で、選手からはその効果を称賛する声を得られたほか、モニターから寄せられた様々なコメントからは、システムの有用性や今後に向けた改善点を確認できました。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、未だスポーツイベントにおいても多くの活動が制限されています。両社は今後とも、通常時のみならず、こうした状況下でも、安心・安全にスポーツ観戦を楽しめる環境づくりをともに推進していきたいと考えています。

<清水エスパルス 岡崎慎選手のコメント>

お客さんが凄く入っているくらいの声量が出ていたので気分は高まりました。逆に言えば、リモートでも気分が高まるのだとびっくりしました。リモートでも声援があるというのは大きいのだと今回の試合で感じました。

<清水エスパルス 中村慶太選手のコメント>

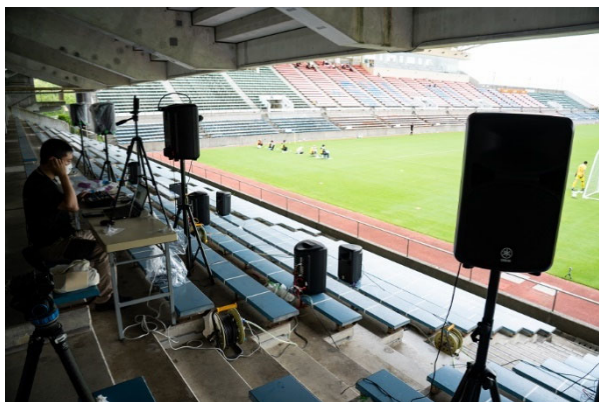
想像していたより臨場感があって結構良かったと思います。観客席を見るとやはり寂しいですが、声は試合の雰囲気になかったですし、ロッカールームにいる時から雰囲気は高まりました。

<清水エスパルス 奥井諒選手のコメント>

試合の始めは違和感がありましたが、次第に慣れていくにつれ、普段の公式戦と変わらない雰囲気プレーで来たと思います。やはりサポーターの声援があるのはいいですね。

<ヤマハ株式会社 クラウドビジネス推進部 SoundUD グループ 瀬戸優樹のコメント>

選手の方がプレーしている環境での実施は今回が初となり、リモート応援の実用化にむけ大きな一歩を踏み出すことができました。これまでの応援にリモート応援という新しい形が加わることで、さらに大きな声援をスタジアムに届けることが出来ると考えています。スタジアムに満員の観客が戻る日を楽しみに待ちながら、リモート応援の可能性をさらに追求してまいります。



スタジアム内のスピーカーから歓声や拍手を届けることができる機能などを連携検証

<リモート応援システム『Remote Cheerer powered by SoundUD』>

昨今、テレビやラジオのみならず、ストリーミング配信、パブリックビューイングなどを通じて、音楽ライブやスポーツ中継、講演会などを離れた場所から鑑賞する機会が増えつつあります。しかし一方で、遠隔地やご自宅で鑑賞される方の熱い応援を会場に直接音で届けることは出来ていません。

本システムは、こうした課題を解決するために開発が進められている特許出願済みの新技術です。子育てや入院などで会場に行きたくても行けない方や、海外などの遠方にお住まいの方でも、スマートフォン上のボタンをタップすることで、各ボタンに応じた歓声や拍手などの音声を会場のスピーカーを通じて現場に届けることができます。

- ・「ニコニコネット超会議 2020」での実証実験：https://www.yamaha.com/ja/news_release/2020/20041401/
- ・エコパスタジアムで行った検証：https://www.yamaha.com/ja/news_release/2020/20051801/

*その他、文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：新川（あらかわ）

TEL: 03-5488-6601 FAX: 03-5488-5060

WEB: https://www.yamaha.com/ja/news_release/（取材申し込みや広報資料請求が可能です）

■ リモート応援システム『Remote Cheerer powered by SoundUD』に関するお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 クラウドビジネス推進部 SoundUD グループ

MAIL: soundud-ml@music.yamaha.com WEB: <https://soundud.org/service/>